

静岡文化芸術大在学中に漫画を描き始め、2016年末にデビュー。「よろずの候」は隔月で発行している漫画誌「ウィングス」(新書館)で連載中。7月にコミックス2巻を刊行した。磐田市出身。28歳。

—作品の特徴は。

「天竜区を舞台に人と妖怪、神様の日常を描いている。観光スポットや学校、住民がよく利用するお店などをリアルに描き、ほのぼのとした風景や住民性を表現するよう心掛けている」
—2巻で工夫した点は。
「天竜区は高齢者が多い地域ということもあり、振

天竜区を舞台にした漫画「よろずの候」の作者

まるかわ さん (浜松市)

この人



り込め詐欺の対策チェックリストを作品に盛り込んだ。読者は若者が中心かもしれないが、祖父母や家族と共有してもらおうと、天竜署の協力を得ながら注意情報を書き込んだ」

—作品に対する反響は。

「県西部の人にはなじみ深い場所や言葉が多く登場

するので、喜んでもらっている。県外の読者からも「静岡県はいいところ」などと感想をいただき、大変励みになっている」

—人口減少など地域の課題について思うことは。

「確かに人口は減り、交通インフラなどの課題はあるが、取材に行く元気な人懐こい子どもが多いことに驚かされる。三遠南信自動車道が整備されれば利便性は高まる。作品を通して地域の魅力を発信したい」

◇ 旅先でご当地Tシャツを集めるのが趣味。

(浜松総局・豊竹喬)